

## <史跡探索グループ>

### 成合春日神社・雨乞い神事祭具等の虫干し

7月25日(木) 快晴 今夏の猛暑の開幕を告げる様な暑さ。

a. m.9:00 春日神社に約30名が集合。  
関西学院同窓会高槻・島本支部から7名の参加者、  
氏子代表の世話人・NPO 史跡探索の方々。

境内は周りを山や田畑に囲まれ、  
樹木もうっそうと茂り以外な涼しさ。

収納蔵の扉が開けられ、  
本殿までの間にお手伝いのメンバーが二列に並び  
蔵から取り出された箱を千鳥にバケツリレー式に順送り。  
最後は本殿で梱包を解かれ敷物の上にひろげる。



ここに雨乞い神事で用いられた、木彫りの大蛇の頭、  
6体の蛇も並ぶ。  
別棟の収納蔵には神仏混合の室町時代の仏像も保管。  
氏子で世話人の岩さんから春日神社の由来の説明を  
うける。春日神社には、現在常駐の宮司さんはおられず  
盤手神社の宮司さんが兼務。  
神社は一老から十老までの役職名の  
十名の氏子代表の方々のお世話で保全されている。



風通しの待ち時間、近隣にある同窓会の神畑さんの畑に7名で南瓜の収穫に行く、  
残念ながら南瓜は先客の猪にとられ、かわりにタマネギを頂く。

a.m. 11:00 虫干し終了後、防虫剤と共に再梱包。

お直り(お土産)を頂き解散。  
暑い中ご参加の皆様ご苦勞様でした。  
今年、ご都合つかなくて見られなかった方、  
次回は是非どうぞ・・・

